

平成29年度 第1回越生町総合教育会議会議録（要旨）

（開会：午後1時 閉会：午後1時54分）

■協議・調整事項

（1）学校運営協議会（コミュニティ・スクール）について

学校運営協議会に関する「地方教育行政の組織及び運営に関する法律改正案」の概要について教育委員会担当課長から説明があった。

地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」へ転換していくことを目指す取り組みを推進していく必要があるが、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度を導入する学校）は、学校づくりの有効なツールであるとの国の考え方などが説明された。

町教育委員会では、文部科学省の考え方に沿って、町独自の規則を平成30年度に制定するとの考えが示され、出席者から了承された。

（2）小規模特認校の指定について

町では、平成30年度、小規模特認校として「町立梅園小学校」を新たに指定する旨の説明があった。内容等については、現在の指定校とおおきな変更はないとのことであり、出席者から了承された。

（3）平成30年度当初越生町教育委員会教育費について

平成30年度当初予算に係る教育費のうち、主要事業となる「外国語指導助手設置事業」、「学校ICT環境整備事業」の概略についての説明があった。

事業を進めるにあたり、教育委員やPTAからの意見はおおいに活用したいとの考えが教育委員会から示された。これまでも、ランチルームの改修や中学生のヘルメットの導入など、貴重な意見をもとに事業化されたものも多い。教育に関しては、「信頼」が最も大事な点であり、今後も子どもたちが健やかに育っていくよう施策を進めていきたいとの考えが示され、出席者から賛同が得られた。

以上